

スリットラインシリーズ スリットライン門扉 取付説明書

- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
- 本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この取付説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

施工時の注意事項 施工にあたっては次の点をご注意ください。

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますので使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
- モルタルやコンクリートの急結晶は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るが塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするが接触する部分を完全に養生してください。
- 埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
- 地盤が軟弱な場合は、柱の埋め込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。
- 施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いは十分注意してください。
- 輸入木材には塩素イオン等の腐食成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくか、アルミと接触する部分には木材に塗装するようにしてください。
- 基礎施工は、地下埋設物（給水配管等）に影響を及ぼさないように柱位置決めしてください。また、寒冷地はその地域にあった基礎工事を行ってください。
- 外開きの場合は、開閉時に扉が公道（道路面）へ飛び出さない位置に設置してください。
- 養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- 支柱の水抜き穴をモルタル等で塞がないでください。
- 屋上や沿岸に面した非常に風当りの強い場所等には設置しないでください。
- 改造・変更をしないでください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。		「必ず行っていたこと」を示しています。

- 通常使用しない場合には、必ず施錠してください。また、
●落とし棒を落とすように注意してください。
- 開閉時には、手足、衣服などを挟まないように注意してください。
- 扉に物を載せないでください。
- 扉に揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。
- 各ボルト・ビス類は、確実に締付けてください。
- 無理にボルト・ビスを締め付けしないでください。破損の原因となります。
- 施工完了後は、扉の開閉チェックを行い、不具合がないか確認してください。

もくじ

梱包明細	2
施工前の確認	2
納まり図	3
1. 門柱部品の取付け	4
1-1 ヒンジ台座と持ち送りの取付け	4
1-2 門柱キャップの取付け（※片開きの場合）	4
2. 門柱の設置	5
2-1 門柱の設置	5
2-2 片開き用受皿の埋め込み（※片開きの場合）	5
3. 門扉部品の取付け	6
3-1 ヒジツボと持ち送りの向き確認	6
3-2 ヒジツボの取付け	6
3-3 掛け側落し錠の取付け	7
3-4 受け側落し錠の取付け	7
3-5 縦枠キャップの取付け	9
4. 門扉の吊り込み	10
4-1 門扉の吊り込み	10
4-2 ヒンジの調整	10
5. 吊り込み後の作業	11
5-1 錠の取付け	11
5-2 両開き用受皿の埋め込み（※両開きの場合）	11
5-3 受け側落し錠の調整	11
5-4 戸当りの取付け	12
施工工事店様、販売店様へのお願い	12

■スリットラインシリーズ

番号	取付説明書名称	説明書の梱包先
ME-1793	フェンススタイル（たて格子） フェンススタイル（DPG パネル+たて格子/よこ格子） ウォールスタイル壁内タイプ（よこ格子）	胴縁エンド
ME-1903	フェンススタイル・ウォールスタイル壁内タイプ（よこ格子）	よこアタッチセット
ME-1795	直角・自在コーナー（たて格子）	直角コーナー部品 角度自在コーナー部品
ME-1796	直角・自在コーナー（よこ格子）	直角コーナー部品 角度自在コーナー部品
ME-1797	パーゴラスタイル	垂木掛けエンドキャップ
ME-1799	ウォールスタイル持ち出しタイプ（たて格子）	単体部品セット
ME-1800	ウォールスタイル持ち出しタイプ（よこ格子）	躯体取付セット（端部）
ME-1801	アーチスタイル	アーチスタイル柱セット
ME-1802	スリットライン門扉	門柱
ME-1803	飾り門柱	飾り門柱
ME-1804	LB1 型・2 型照明	LB 型照明用たて格子
ME-1805	スリットライン専用内蔵照明	内蔵照明用たて格子
ME-1808	接続金具 A	接続金具 A
ME-1906	ビームスタイル（たて格子）	ビームスタイルたて柱セット
ME-1907	ビームスタイル（よこ格子）	ビームスタイルよこ柱セット
ME-1908	ビームスタイル・テラスのせなまり	テラス接続金具
ME-1909	フェンススタイル（たて格子）・R 納まり	R タイプ胴縁
ME-1806	フェンススタイル（たて格子）・W40 タイプ	壁内取付金具

梱包明細

- 施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障のある損傷が無いが確認してください。
- 取付説明書に記載している部材・部品（ビス含）以外は使用しないでください。

表内の（ ）は個数を表しています。

梱包名称		梱包内容	
門扉		扉本体 (1)	
		部品セット (1)	縦框キャップ (孔あり) (2)・縦框キャップ (孔なし) (2)・セムスビス (2) 取付説明書 [ME-1600] (1)
門柱	片開き	吊元門柱 (1)・戸当門柱 (1)・取付説明書 [ME-1802] (1)	
		門柱キャップセット (1)	戸当門柱キャップ (1)・戸当門柱キャップブラケット (1)・φ4×12 トラスタッピン 3 種 (6)
		ヒンジセット (1)	形材門扉用ヒンジ (3※)・ヒンジ台座 (3) M8×14 六角ボルト (6)・M8×25 六角ボルト (12) M8 用パネ座金 (18)・M8 用平座金 (18)
	両開き	吊元門柱 (2)・取付説明書 [ME-1802] (1)	
		ヒンジセット (1)	形材門扉用ヒンジ (6※)・ヒンジ台座 (6) M8×14 六角ボルト (12)・M8×25 六角ボルト (24) M8 用パネ座金 (36)・M8 用平座金 (36)
戸当り		戸当り (切欠きあり) (1)・戸当り (切欠きなし) (1)	
		ビスセット (1)	戸当り固定裏板 (9)・M4×8 トラス小ネジ (9)
落とし錠セット	片開き	掛け側落とし錠 (1)・M4×10 トラス小ネジ (4)・片開き用受皿 (1)・取付説明書 [ME-1524] (1) 落とし錠穴塞ぎ板 (1)・φ4×10 トラスタッピン 3 種 (2)	
	両開き	掛け側落とし錠 (1)・落とし錠ガイド (1)・M4×10 トラス小ネジ (4)・M4×6 トラス小ネジ (4) 落とし棒本体 (1)・ロット棒 (1) ライナー (2mm 厚) (2)・M4×16 皿小ネジ (2)・M4×25 トラス小ネジ (1) 両開き用受皿 (1)・取付説明書 [ME-1524] (1) 落とし錠穴塞ぎ板 (1)・φ4×10 トラスタッピン 3 種 (2)	
ラッチ錠	RH 型	錠本体 (1 組)・キー (3)・取付説明書 [ME-1721] (1)	
	RH-B 型	錠本体 (1 組)・キー (3)・取付説明書 [ME-1721] (1)	

※：仮組みされています。

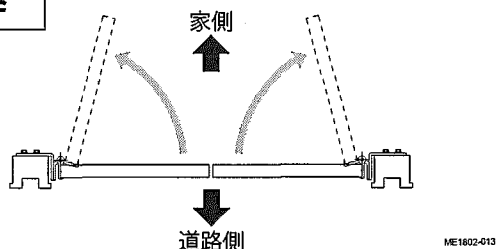
施工前の確認

- 施工前に確認してください。

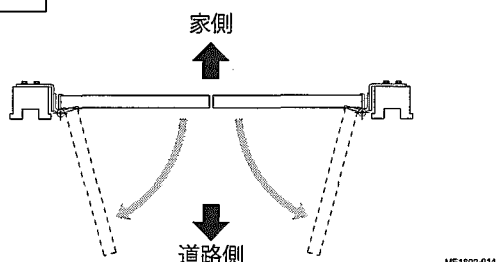
開きの確認

- 施工前に門扉の開き勝手を確認してください。

内開き



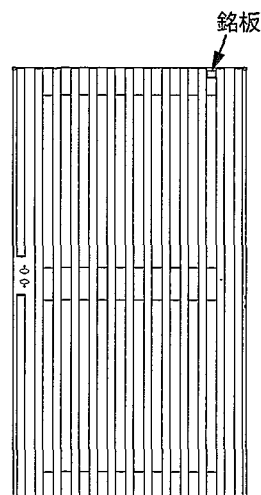
外開き



左右の確認

- 門扉には、表裏・左右があります。銘板側が「表面・上側」になります。

※左右を変更することはできません。



ME1802-015

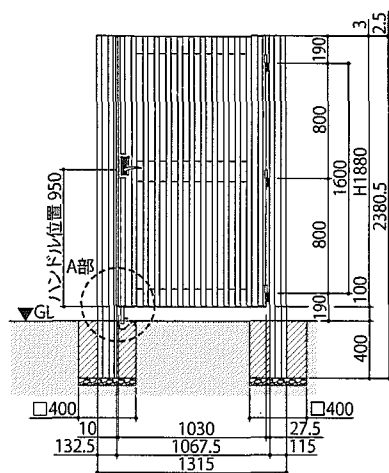
納まり図

●施工前に確認してください。

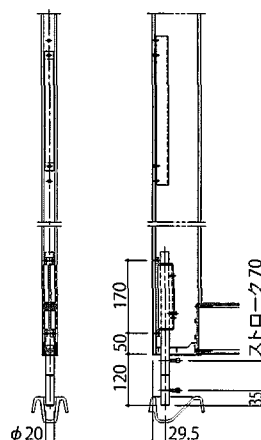
片開き

※本図は「外観右勝手・内開き」の場合を示しています。

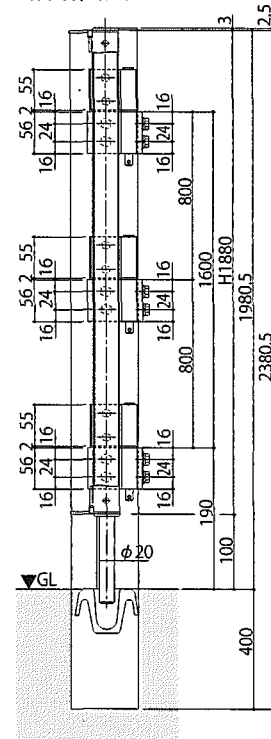
●基本納まり図



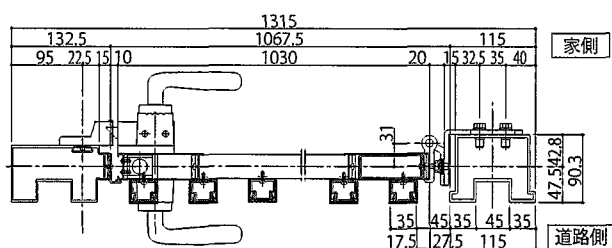
● A 部詳細図



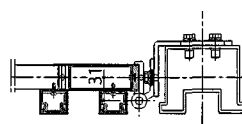
●縦断面図



●横断面図



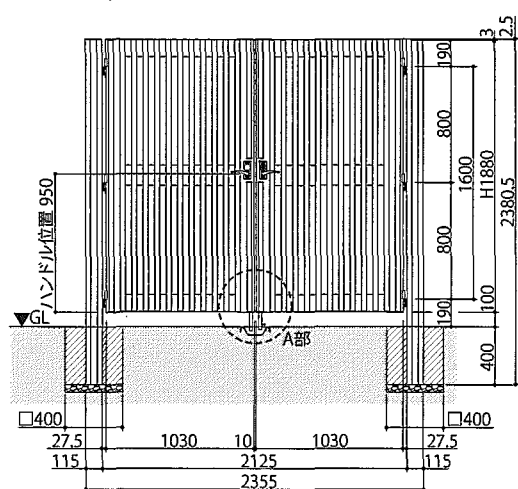
●外開きヒンジ部



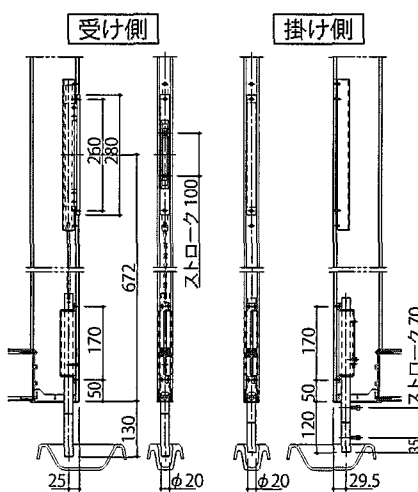
両開き

※本図は「外観右勝手・内開き」の場合を示しています。

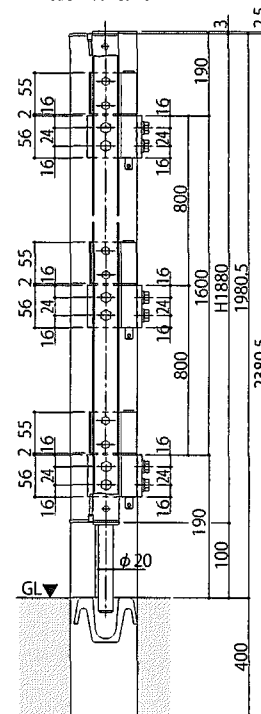
●基本納まり図



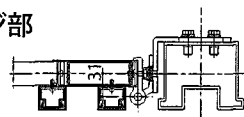
● A 部詳細図



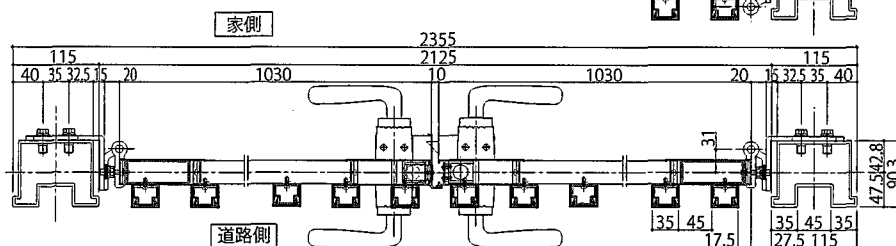
●縦断面図



●外開きヒンジ部



●横断面図



1

門柱部品の取付け

●ここでは、「外観右勝手・内開き」のイラストで説明しています。

1-1 ヒンジ台座と持ち送りの取付け



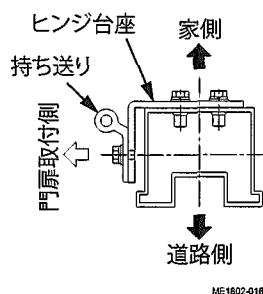
ヒンジ：柱1本につき3ヶ所
ピッチ：800mm

- ①吊元門柱の加工孔にヒンジ台座を取付けてください。
- ②ヒンジ台座に持ち送りを取付けてください。

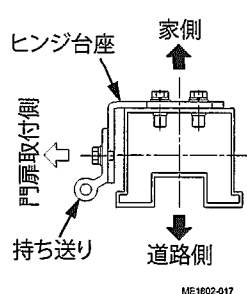


内・外開きによって、持ち送りの取付向きが異なります。注意してください。

●内開きの場合

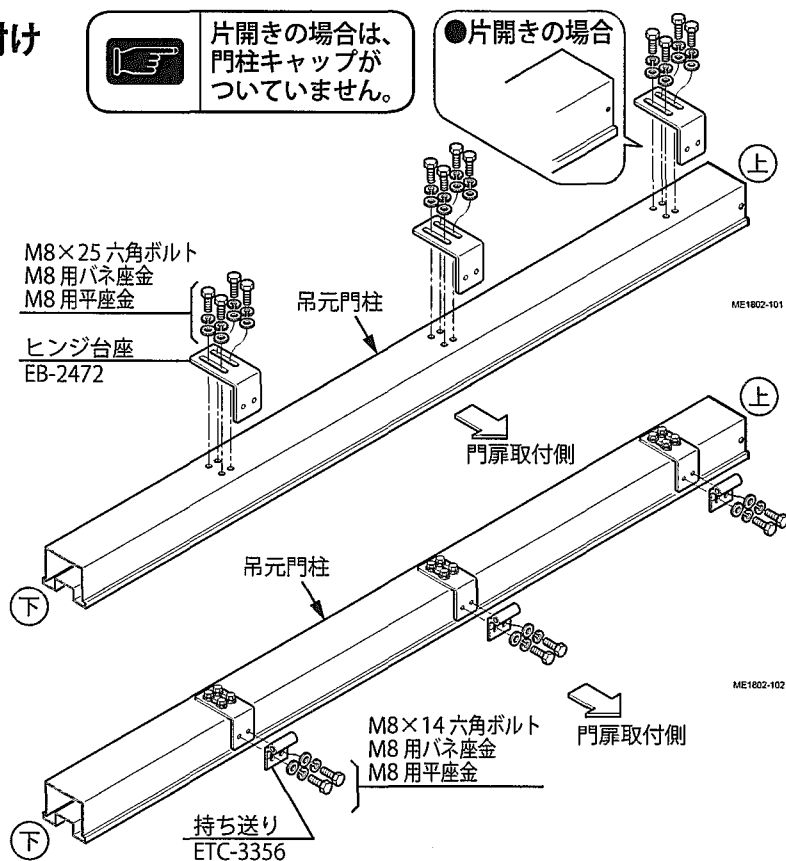


●外開きの場合



片開きの場合は、門柱キャップがついていません。

●片開きの場合



1-2 門柱キャップの取付け (※片開きの場合)



両開きの場合は、出荷時に門柱キャップが取付けられていますので作業不要です。



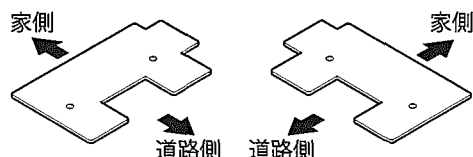
戸当門柱は、上下を反転すると左・右勝手を変更することができます。

- ①左・右勝手の向きに合わせて、戸当門柱の上・下を決めてください。
- ②戸当門柱ブラケットの向きに注意して、戸当門柱キャップを取付けてください。

●戸当門柱キャップの向き

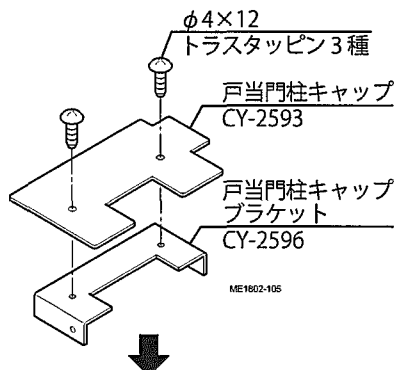
右勝手

左勝手

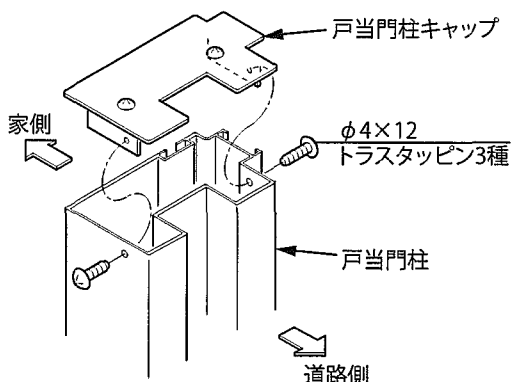
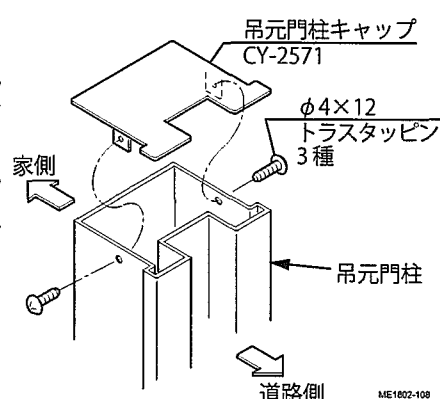


- ③戸当門柱キャップを戸当門柱に取付けてください。
- ④吊元門柱キャップを吊元門柱に取付けてください。

●戸当門柱



●吊元門柱



2

門柱の設置

- 「納まり図」で寸法を確認してください。
- 地下埋設物(給排水管等)に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。
- ここでは、「外観右勝手・内開き」のイラストで説明しています。



他のスリットラインシリーズと組合せる場合は、「接続金具 A」の取付説明書 [ME-1808] を合わせて参照してください。

2-1 門柱の設置

- ①「納まり図」で柱の位置や基礎寸法、レベルを確認し、柱を設置してください。

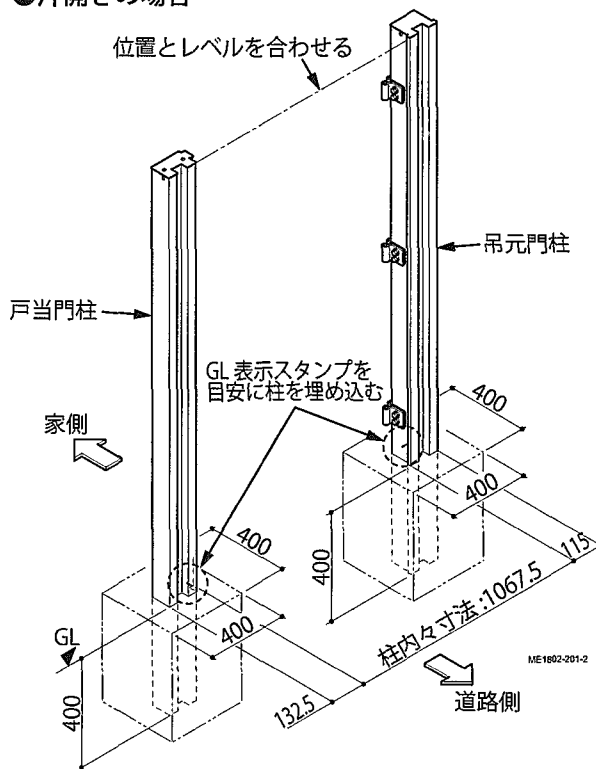


埋め込み寸法 = 400mm
※ GL 表示スタンプを目安にして
ください。

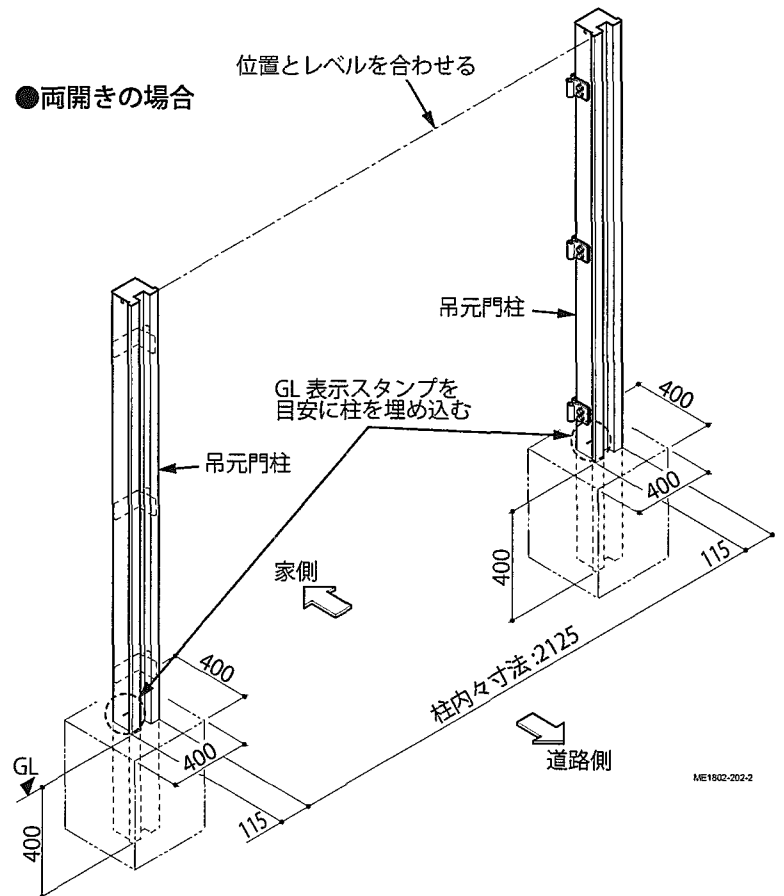


柱の位置とレベルを確実に合わせてください。
※門扉が吊り込めなかったり、施錠不良の原因になります。

●片開きの場合



●両開きの場合

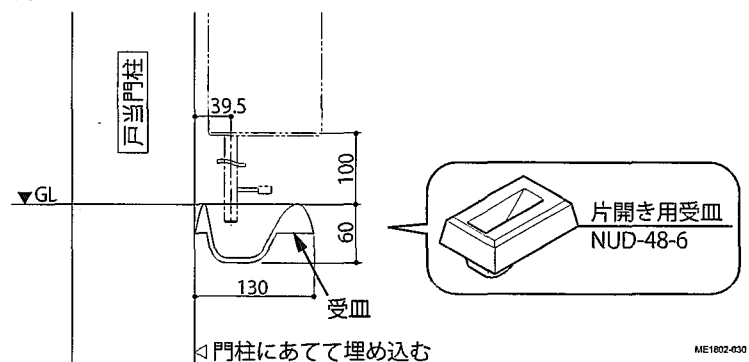


2-2 片開き用受皿の埋め込み (※片開きの場合)

- ①戸当門柱の位置に合わせて、片開き用受皿を埋め込んでください。



両開きの場合は、後工程「5-2. 受皿の埋め込み」で行います。



3

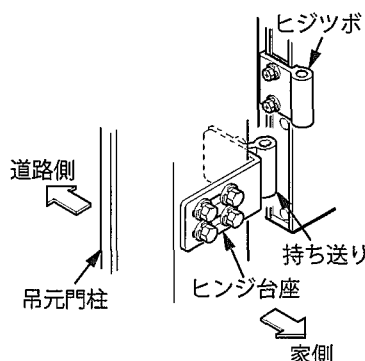
門扉部品の取付け

3-1 ヒジツボと持ち送りの向き確認

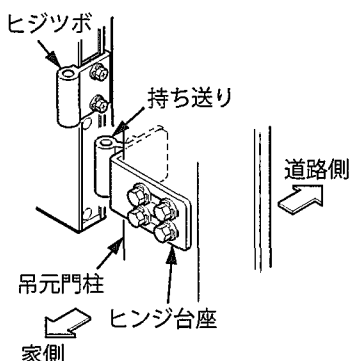
① 2 ページの「開きの確認」を参照して、ヒジツボの向きを決めてください。

! ヒジツボと持ち送りの向きに注意してください。

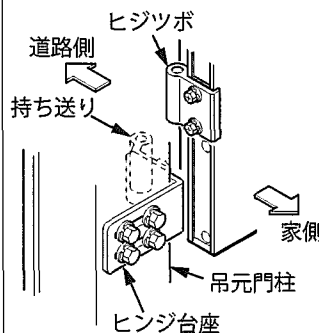
●外観右側扉・内開き



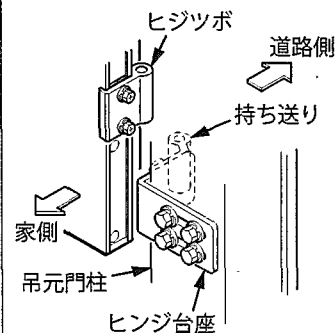
●外観左側扉・内開き



●外観右側扉・外開き



●外観左側扉・外開き



ME1802-301

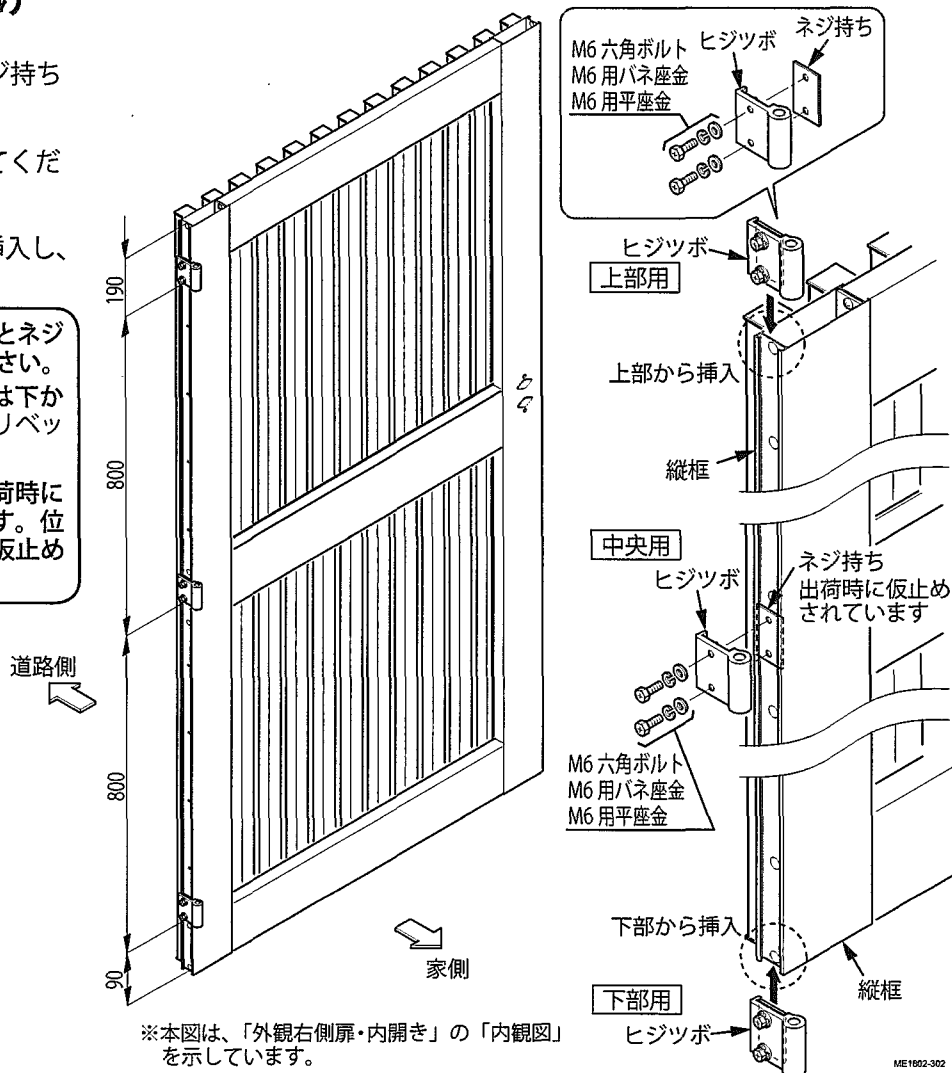
3-2 ヒジツボの取付け

① 上部用および下部用ヒジツボとネジ持ちを仮止めしてください。

② ⊕ドライバーでボルトを少し緩めてください。

③ 門扉本体の縦框の溝にヒジツボを挿入し、指定の位置で仮止めしてください。

- 門扉 1 枚につきヒジツボとネジ持ちを 2 個仮止めしてください。
- 上部用は上から、下部用は下から挿入してください。(※リベットが干渉するため)
- 中央部のネジ持ちは、出荷時に扉本体に挿入されています。位置を合わせてヒジツボを仮止めしてください。



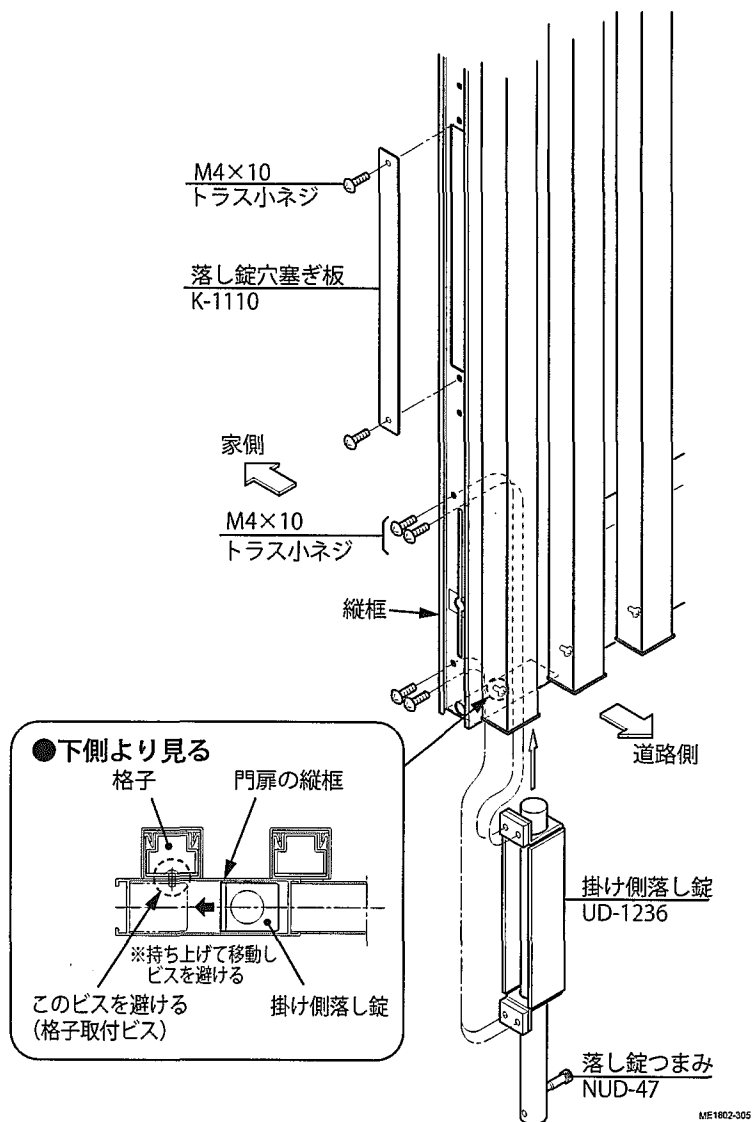
※本図は、「外観右側扉・内開き」の「内観図」を示しています。

ME1802-302

3-3 掛け側落とし錠の取付け

- ① 掛け側落とし錠を縦框に挿入し、取付けてください。
- ② 落とし錠穴塞ぎ板を縦框に取付けてください。

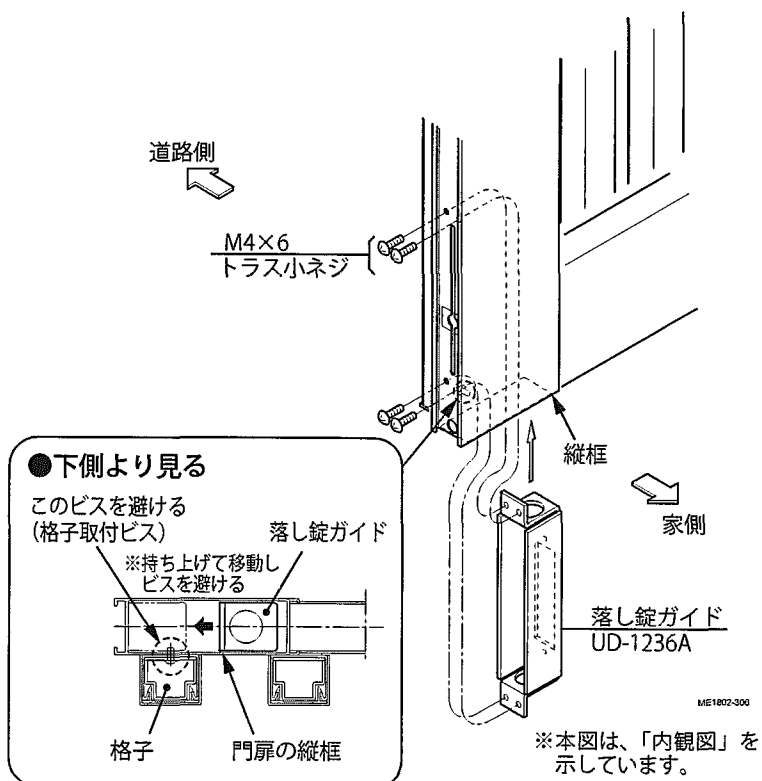
! 縦框内の格子取付ビスを避けて取付けてください。



3-4 受け側落とし錠の取付け

- ① 落とし錠ガイドを縦框に挿入し、取付けてください。

! 縦框内の格子取付ビスを避けて取付けてください。



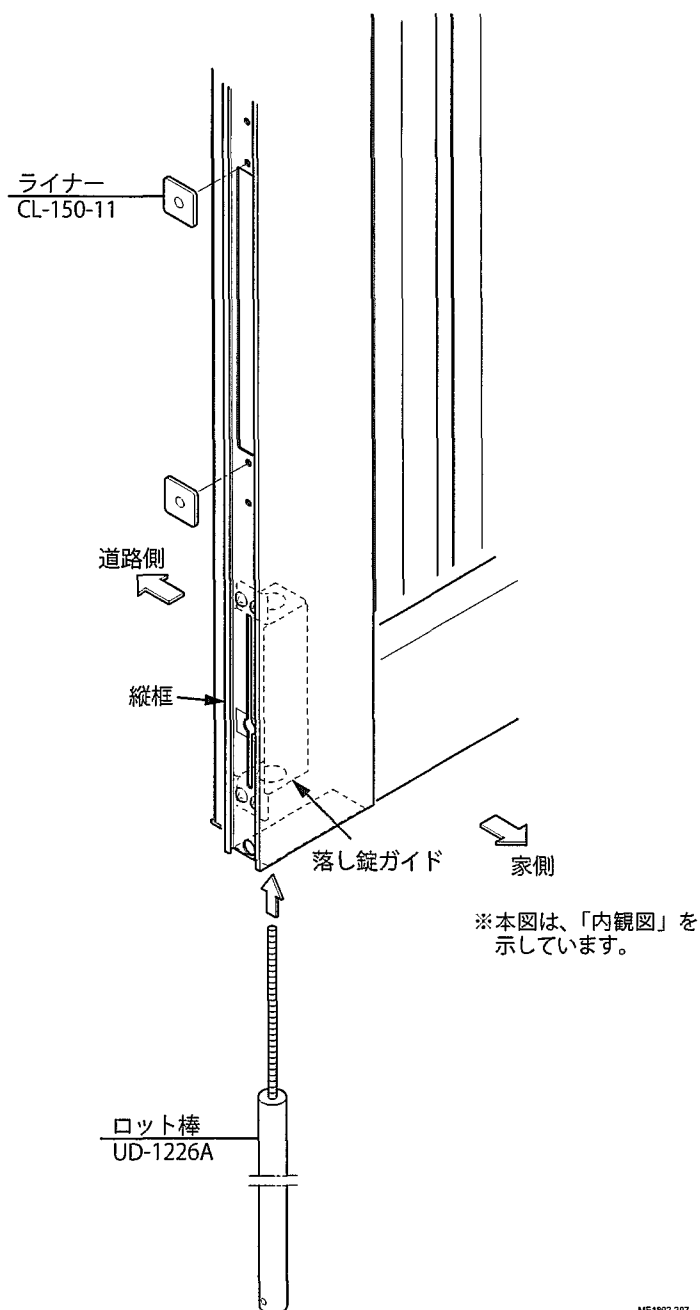
門扉部品の取付け

②ライナーを縦框に貼付けてください。

③ロット棒を縦框に挿入し、落とし錠ガイドの孔に通して、ロット棒を持ち上げてください。



ロット棒のネジ山が縦框の切欠きから見える位置まで、ロット棒を持ち上げてください。



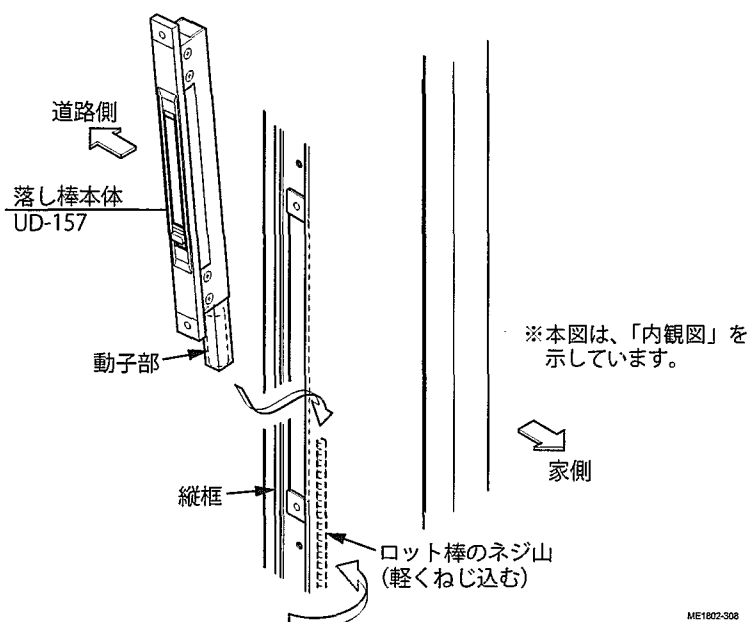
ME1802-307

④落とし棒本体を縦框の切欠きにはめ込み、ロット棒に軽くねじ込んでください。



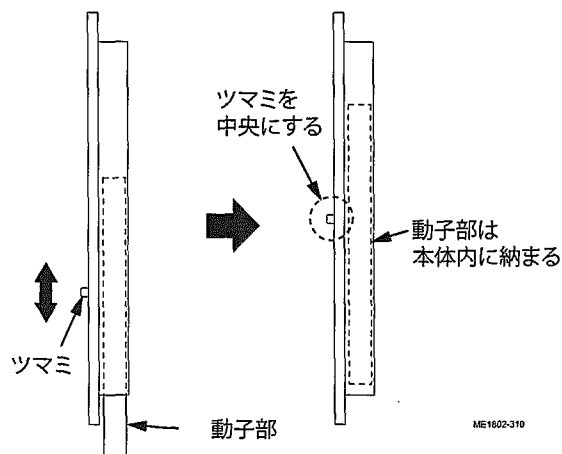
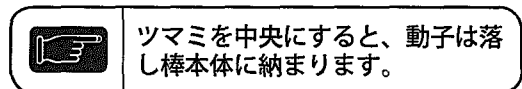
ロット棒を2～3回まわし、落とし棒本体（動子部）のネジ孔に、ロット棒のネジ山を軽くねじ込んでください。

※落とし棒本体を少し傾けながら差し込んでください。

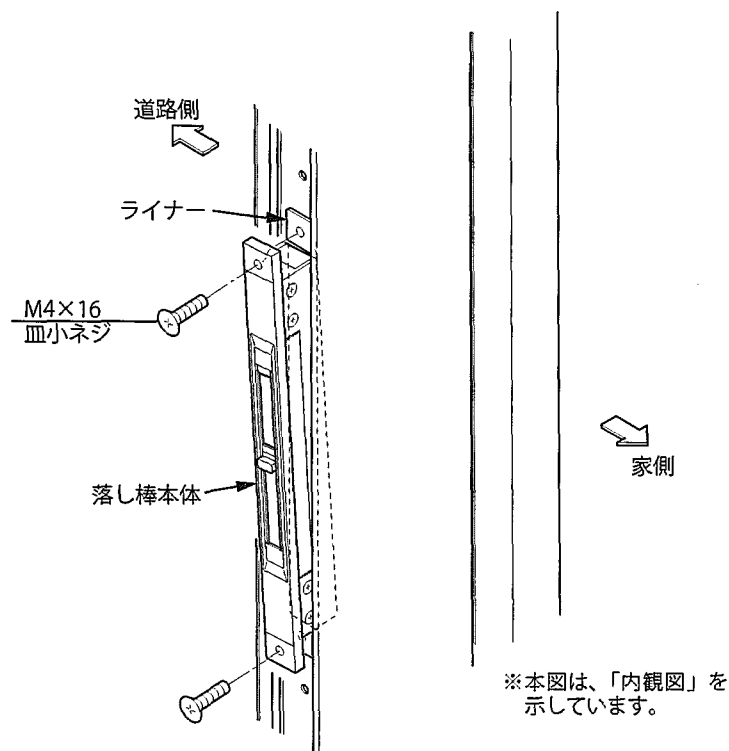


ME1802-308

- ⑤ 落とし棒本体の動子部が縦框内に納まる位置（中央）まで、ツマミを持ち上げてください。



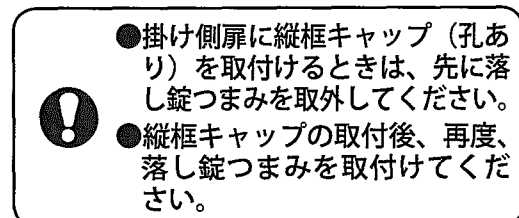
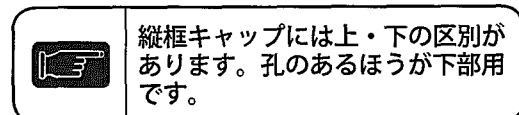
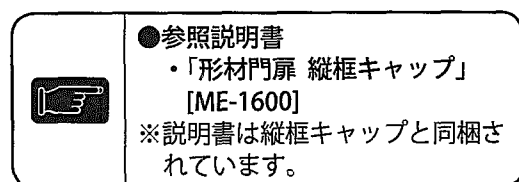
- ⑥ 落とし棒本体を縦框に取付けてください。



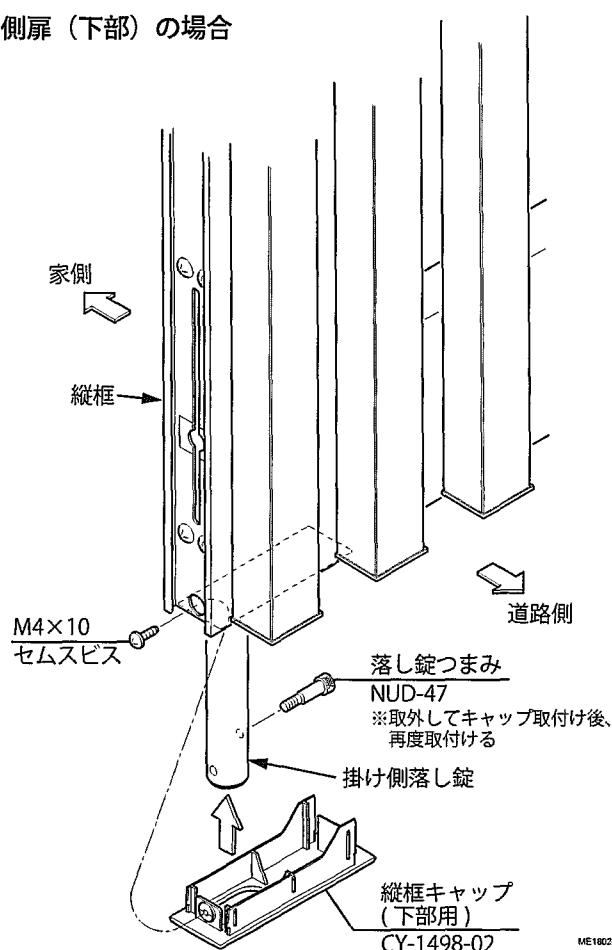
ME1802-309

3-5 縦框キャップの取付け

- ① 「形材門扉 縦框キャップ」の取付説明書 [ME-1600] を参照して、縦框キャップを門扉に取付けてください。



- 掛け側扉（下部）の場合



ME1802-311

4

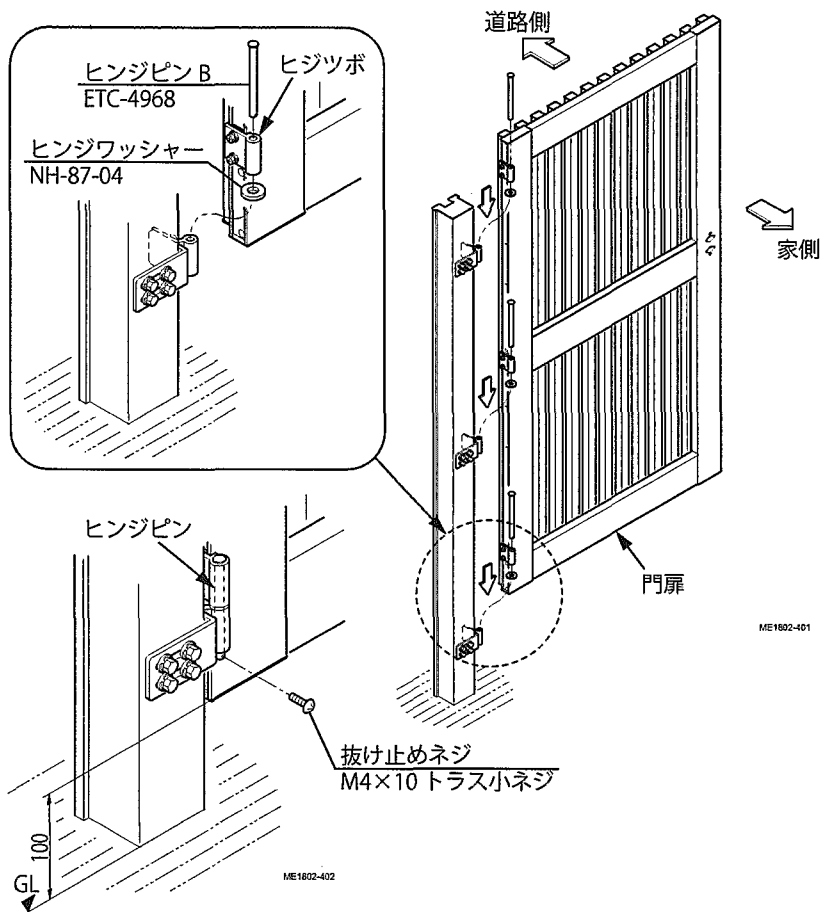
門扉の吊り込み

●ここでは、「外観右側扉・内開き」の「内観図」で説明しています。

4-1 門扉の吊り込み

- ①門扉側のヒジツボと、門柱側の持ち送りの位置を合わせて、ヒンジピンとヒンジワッシャーで固定してください。

- ②門扉下端とGLが100mmであることを確認し、ヒンジピンを抜け止めネジで固定してください。



ME1802-401

4-2 ヒンジの調整

- ①必要に応じて、ヒンジ位置を調整してください。



チリ寸法：10mm に調整

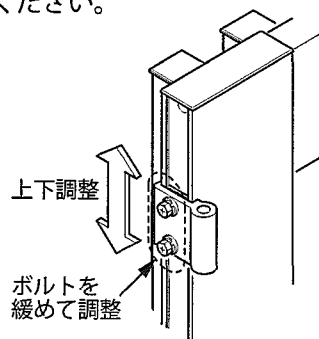


両開きの場合は、左右の吊元門柱を均等に調整してください。

- ②調整後、ボルトを確実に締付けてください。

上下調整

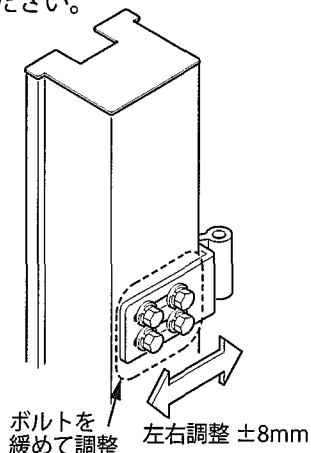
- ヒジツボのボルトを緩めて調整してください。



左右調整

※調整巾±8mm

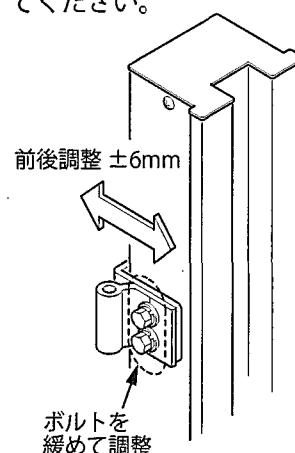
- ヒンジ台座のボルトを緩めて調整してください。



前後調整

※調整巾±6mm

- 持ち送りのボルトを緩めて調整してください。



ME1802-403

- ボルトを緩める時には、電気ドライバーを使用しないでください。
※緩め過ぎると、ボルトが外れてヒンジ位置が移動するなど、調整に支障がでる原因となります。
- ボルトの締付け時には、電気ドライバーで無理に締付けしないでください。
※無理に締付けると破損の原因になります。
- 調整後は、各ボルトを確実に締付けてください。

5

吊り込み後の作業

5-1 錠の取付け

- ①「形材門扉用 ラッチ RH・RH-B 型錠」の取付説明書 [ME-1721] を参照して、錠を取付けてください。



●参照説明書

・「形材門扉用 ラッチ RH・RH-B 型錠」[ME-1721]

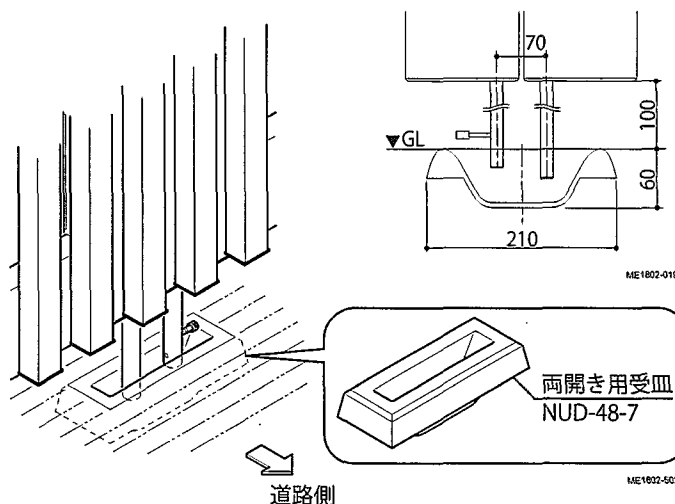
※説明書は錠と同梱されています。

5-2 両開き用受皿の埋め込み (※両開きの場合)

- ①門扉を閉めた状態にしてください。
②落とし棒の位置に合わせ、両開き用受皿を埋め込んでください。



片開きの場合は、「2-2. 片開き用受皿の埋め込み」で埋め込み済みです。



ME1802-019

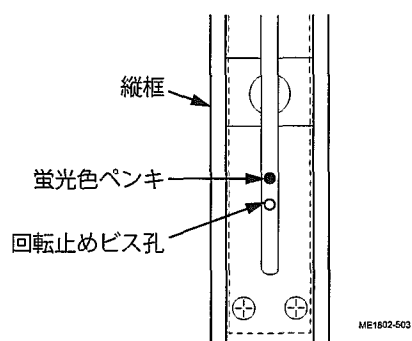
ME1802-502

5-3 受け側落とし錠の調整

- ①落とし棒本体のつまみを下まで下げてください。
②落とし棒と受皿の位置を合わせ、ロット棒をまわして高さを調整してください。

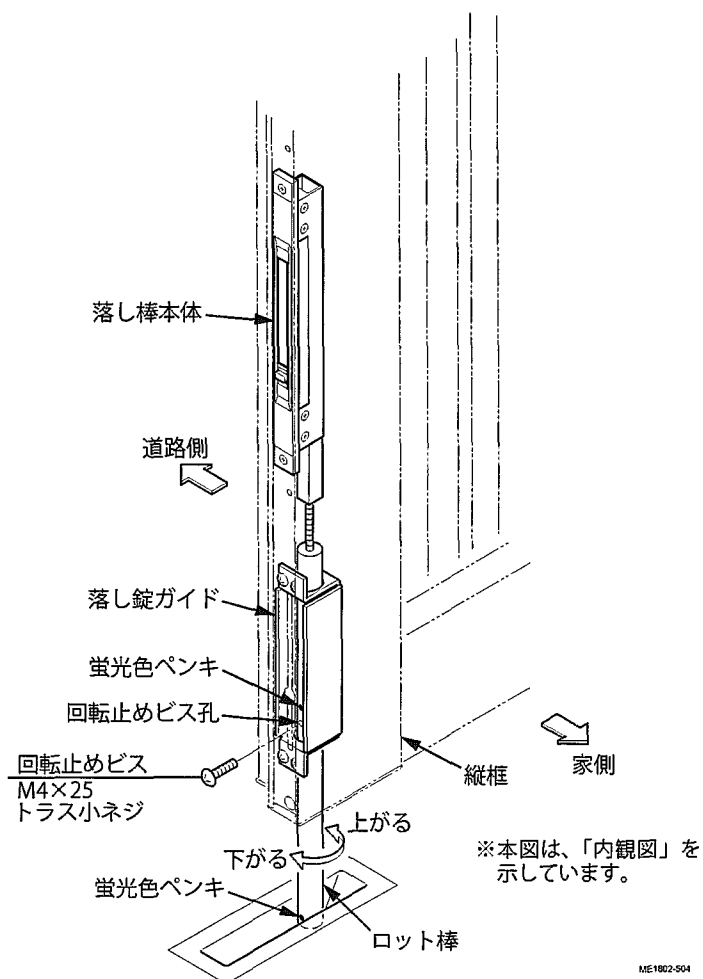


- 受皿とのガタがないように調整してください。
- ロット棒の M4 タップ位置が縦框のスリット中央に合うように調整してください。



ME1802-503

- ③ロット棒を回転止めビスで固定してください。



ME1802-504

5-4 戸当りの取付け

①開き勝手を確認し、戸当りの取付位置と向きを確認してください。

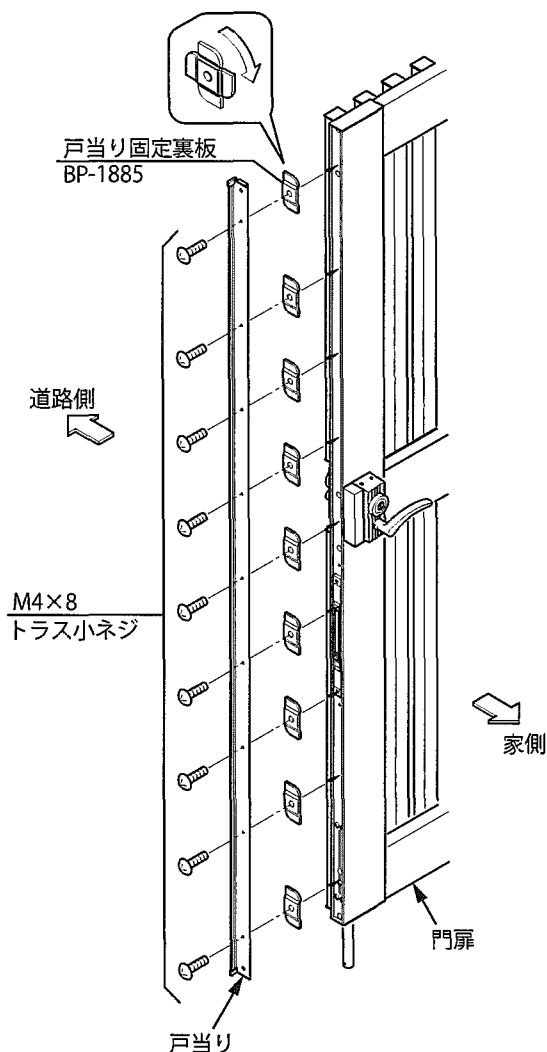
●取付位置

	片開き		両開き	
	右勝手	左勝手	右勝手	左勝手
内開き				
外開き				

②戸当り固定裏板を使用して、戸当りを門扉に取付けてください。



両開きで内開きの場合は、切欠き加工のある戸当りを使用してください。



※本図は、「左勝手・外開き」の「内観図」を示しています。

■施工工事店様、販売店様へのお願い

- 「取扱説明書」に基づき（同梱されているもののみ）商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡ししてください。

商品へのお問合せは・・・

商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合わせください。

お客様相談室

0120-37-2534